施設検診▶

予約制 基本健診・がん検診

※受診条件ⅠとⅡのどちらにも該当する人が対象

生活習慣病やがんの早期発見・治療や予防のためにも、年に一度は受診しましょう。

問 保健所健康課☎536-2562

受診条件Ⅰ 職場や加入する保険で下記の健(検)診項目を受診する機会(オプション検査含む)がない(被扶養者は除く)

＋

受診条件Ⅱ 年度内(4月から翌年3月)に同じ検診項目をまだ受診しておらず、大分市に住民票がある

※受診条件Ⅰに該当しない場合、受診方法や費用は加入する保険者等へお問い合わせください。

健(検)診一覧

市民健診 自己負担金500円
- 年度中に35歳から39歳になる人
- 40歳以上の生活保護受給者 等

特定健診
- 医療機関でも受診可能
- 詳しくは加入している医療保険者へお問い合わせください

後期高齢者の健康診査 無料

肝炎ウイルス検診 無料
- 年度中に40歳になる人、または41歳以上で過去未受診の人

肺がん検診 無料
- 年度中に40歳以上になる人

喀たん検査 自己負担金500円
- 肺がん検診を受診した人のうち、年度中に50歳以上で、1日の喫煙本数×喫煙年数が600以上の人

結核検診 無料
- 年度中に65歳以上になる人

※65歳以上の人は年に1回、結核検診の受診義務があります

腹部エコー検査 自己負担金1,500円
- 年度中に40歳以上で糖尿病の診断歴(疑い)がある人

胃がんリスク検診 自己負担金500円
- 年度中に20歳になる人、または過去未受診の22歳～60歳の偶数年齢になる人

大腸がん検診 無料
- 年度中に40歳以上になる人

胃がん検診(X線) 自己負担金500円
- 年度中に40歳以上になる人

胃がん検診(内視鏡) 自己負担金4,000円
- 年度中に50歳以上の偶数年齢になる人

胃がん検診はいずれか一方のみ受診可能です

子宮頸がん検診 自己負担金500円
- 年度中に20歳以上の偶数年齢になる女性、または前年度中に20歳以上で検診未受診の女性

乳がん検診 自己負担金500円
- 年度中に30歳以上の偶数年齢になる女性、または前年度中に30歳以上で検診未受診の女性

骨粗しょう症検診 自己負担金500円
- 年度中に40・45・50・55・60・65・70歳になる女性

前立腺がん検診 自己負担金500円
- 年度中に50歳以上になる男性

※前立腺疾患で治療中・前立腺全摘の人は除く

希望する実施施設へ直接予約してください。

施設名		電話番号
①大分労働衛生管理センター	(高城南町)	☎552-7788
②県地域保健支援センター	(駄原)	☎532-2167
③おおいた健康管理センター	(古国府)	☎547-1111
④天心堂健診・健康増進センター	(中戸次)	☎597-5254
⑤おおいた健診センター	(宮崎)	☎569-2211
⑥三愛総合健診センター	(市)	☎542-6733
⑦県厚生連健康管理センター	(別府市)	☎0977-75-6154
⑧OHC大分総合健診センター	(別府市)	☎0120-947-734
⑨別府市医師会 地域保健センター	(別府市)	☎0977-23-2279

※腹部エコー検査は③以外の施設にて実施中(各先着100人)

※7年度「胃がん検診(内視鏡)」は①④⑥⑦の施設で受付(各先着100人)
4月1日㈫から予約開始(特定健診の受診券が届く前でも予約可能)

子宮頸がん個別検診

子宮頸がん検診のみの受診なら、お近くの医療機関で受けられます。

時4月1日㈫～8年1月31日㈯
他予約制:一部予約制でない医療機関あり。事前に実施医療機関へお問い合わせください。
※受診には健康手帳が必要ですが、各医療機関では発行できません。保健所、各保健福祉センターの健康支援室(各市民センター内)等で交付しています。(印鑑・身分証不要、代理可)

▲実施医療機関

受診当日に必要なもの

- 健康保険の資格が確認できるもの
- 特定健診の受診券
  (国保の加入者へは5月末、後期高齢者医療の加入者へは5月中旬発送予定。)
- 健康手帳(当日受け取り可)

- 年度内に重複受診した場合、受診費用は全額自己負担です。
- 次の人は、自己負担金が免除になります。
  - ・受診時70歳以上の人、後期高齢者医療被保険者、生活保護受給世帯の人 → 健康保険の資格が確認できるもの、または、生活保護診療依頼証を受診時に窓口に提示
  - ・それ以外で市民税非課税世帯の人 → 予約後、受診する5日前までに保健所健康課☎536-2562へ連絡
- 公民館などで実施する集団健(検)診は、7月開始予定です。

●市小児夜間急患センター☎574-7876
●市救急医療電話相談☎＃7119(532-7119)
●県こども救急電話相談事業☎＃8000(503-8822)

休日夜間当番医▶

幼児健康診査 無料

①1歳6か月児健康診査 ②3歳児健康診査

対象者には健診の前月に案内を郵送しますので、ご確認ください。 内測定、内科・歯科診察、相談、①フッ化物塗布(希望者400円必要)、②視覚・尿検査 持母子健康手帳、①1歳6か月児健康診査質問票、②3歳児健康診査質問票、尿 問保健所健康課☎536-2516

▲1歳6か月児

▲3歳児

すくすく赤ちゃんルーム(育児教室) 無料

月日	場所
5/8㈭	大南市民センター2階
5/9㈮	大分南部公民館2階
5/13㈫	鶴崎市民行政センター3階
5/27㈫	
5/14㈬	明治明野公民館2階
5/28㈬	
5/15㈭	稙田市民行政センター2階
5/22㈭	
5/16㈮	保健所3階
5/19㈪	
5/20㈫	坂ノ市市民センター2階
5/21㈬	原新町こどもルーム
5/23㈮	大在市民センター2階

時午前10時～11時30分
対6年5月～10月生まれの乳児と保護者
申4月1日㈫～10日㈭市HPから
問子育て交流センター☎576-8740

離乳食講習会 無料

月日	場所	時間
Ⓐ 5/7㈬	保健所3階	午前10時30分～11時45分
Ⓑ 5/9㈮	稙田市民行政センター2階	
Ⓒ 5/29㈭	鶴崎市民行政センター3階	

対6年11月～7年1月生まれの乳児の保護者
内講義と相談 定20人(予約制)
持母子健康手帳、筆記用具 申・問電話で、4月7日㈪からⒶは中央保健センター☎536-2517、Ⓑは西部保健福祉センター☎541-1496、Ⓒは東部保健福祉センター☎527-2143へ。オンライン申請でも受付。

とりわけ離乳食講習会 無料

大人の食事からとりわけて離乳食を作る方法を学びます。

月日	場所	時間
5/16㈮	鶴崎市民行政センター3階	午前10時30分～11時30分

対6年5月～8月生まれの乳児の保護者
内講義と相談 定10人(予約制)
持母子健康手帳、筆記用具 申・問電話で、4月7日㈪から東部保健福祉センター☎527-2143へ。オンライン申請でも受付。

健康講座「げんき教室」 無料

時4月23日㈬ 午後2時～3時 場県看護研修会館(豊饒二丁目) 内講話「心の健康と睡眠～よりよい眠りのヒント～」
問県看護協会☎574-7117

高齢者のよい歯のコンクール 参加者募集

対満80歳以上(昭和20年3月31日以前生まれ)で、自分の歯が20本以上ある人 ※最優秀賞受賞経験がある人を除く 他表彰式:6月8日㈰ J:COM ホルトホール大分1階 小ホール ※事前審査あり 申・問電話で、4月9日㈬～30日㈬に保健所健康課☎536-2517へ。

歯みがき教室・歯の健康チェック 無料

●はじめての歯みがき教室(1歳歯科)
※歯の生え始めから1歳6か月児健診前の乳幼児対象

月日	場所	月日	場所
5/26㈪	稙田市民行政センター2階	5/28㈬	鶴崎市民行政センター3階
5/27㈫	保健所3階		

●こどもと妊産婦の歯の健康チェック
※未就学児および妊産婦対象

月日	場所	月日	場所
5/7㈬	稙田市民行政センター2階	5/21㈬	保健所3階
5/14㈬	鶴崎市民行政センター3階		

時午前9時30分～11時30分 内歯科健診、ブラッシング指導、フッ化物塗布(希望者〈未就学児のみ〉は400円必要) 持歯ブラシ、母子健康手帳 他詳しくは、市HPをご覧ください。 申・問電話で、4月10日㈭から中央保健センター☎536-2517へ(予約制)。

おたふくかぜワクチン予防接種費用の一部を助成します

対1歳～2歳未満 料助成額:3,000円(1人1回)
自己負担額:接種費用総額から3,000円を差し引いた額 問保健所保健予防課☎535-7710

骨髄移植等で免疫を失った子どもの再接種費用を助成します

対骨髄移植等の前に接種した定期の予防接種ワクチンの免疫消失したため、再接種が必要と医師が認める20歳未満の市民 問保健所保健予防課☎535-7710

こどものための医療用ウィッグなどの購入費を助成します

医療用ウィッグやケア帽子の購入・リースなどの費用を助成します。 内助成金額:費用の2分の1(上限5万円) 対小学1年生から18歳までの人 他・問申請方法など詳しくは、市HPをご覧になるか保健所健康課 ☎536-2562へ。

市外からの転入者の皆さんへ

市では、子どもの健やかな成長を願い、妊産婦・乳幼児健康診査を実施しています。健康診査を受診する際には受診票が必要です。受診票の交付や受診方法については、お問い合わせください。 問保健所健康課☎536-2516

大分市小児夜間急患センター

毎日午後8時～10時、子どもの急病などに対応した診療を行っています。電話でお問い合わせの上、受診してください。
場大字宮崎1415 おおいた健診センター内 ☎574-7876
FAX567-5250

緊急に受診すべきか迷うとき、次の情報も参考に
- **県こども救急電話相談** ☎＃8000(503-8822)
- **小児救急ハンドブック**
  小児科のある病院や診療所、保健総務課(保健所2階)で配布
- **こどもの救急** 日本小児科学会監修・運営のHP
  https://kodomo-qq.jp/

問 保健所保健総務課(☎536-2222)